

7 RULES

セブンルール テストマネージャたちの素顔

JaSST'21 Tokyo Track 03 C6 企画セッション 3.16 Tue.10:00~11:30

セッション内容

7つのルールを手掛かりに、百戦錬磨のテストマネージャたちの素顔を映し出すセッション。

開発に関わったすべての人の想いを乗せたソフトウェアを、世の中にリリースするため、どんな状況においても決してあきらめてはいけない世界。

そんな世界で、彼らはなぜ笑っていられるのか？彼らはなぜ奔走し続けられるのか？彼らには一体何が見えているのか？

こんな疑問について、彼らのセブンルールから紐解いていきます。

登壇者のご紹介

パネリスト

湯本 剛 (free / ytte Lab)

ソフトウェアのテストリーダーとして数多くのアプリケーションの開発に携わる。その後ソフトウェアテストのコンサルタントとしてテストプロセスの改善、テストツールの導入支援、テストの教育などに従事。2019年春まではエンタープライズシステム開発のテスト案件のテストマネジメントの仕事をしていた。現在は、free株式会社のQAエンジニア、株式会社ytte Labでテストコンサル、NPO法人ASTER理事、JSTQB技術委員

パネリスト

長谷川 聡 (ベリサーブ)



組込みソフトウェアのシステムテストに長く携わっていたが、JaSSTのテストングライブに参加したことをきっかけに、より深くソフトウェアテストの世界にのめり込む。その後、組込みシステム、エンタープライズシステムのテストマネージャを多数経験し、2016年ベリサーブに入社。現在は、品質保証部としてテストの現場がより幸せになるための品質保証組織のあり方を模索し日々奮闘中。NPO法人 ASTER理事、JSTQB 技術委員など

パネリスト

町田 欣史 (NTTデータ)



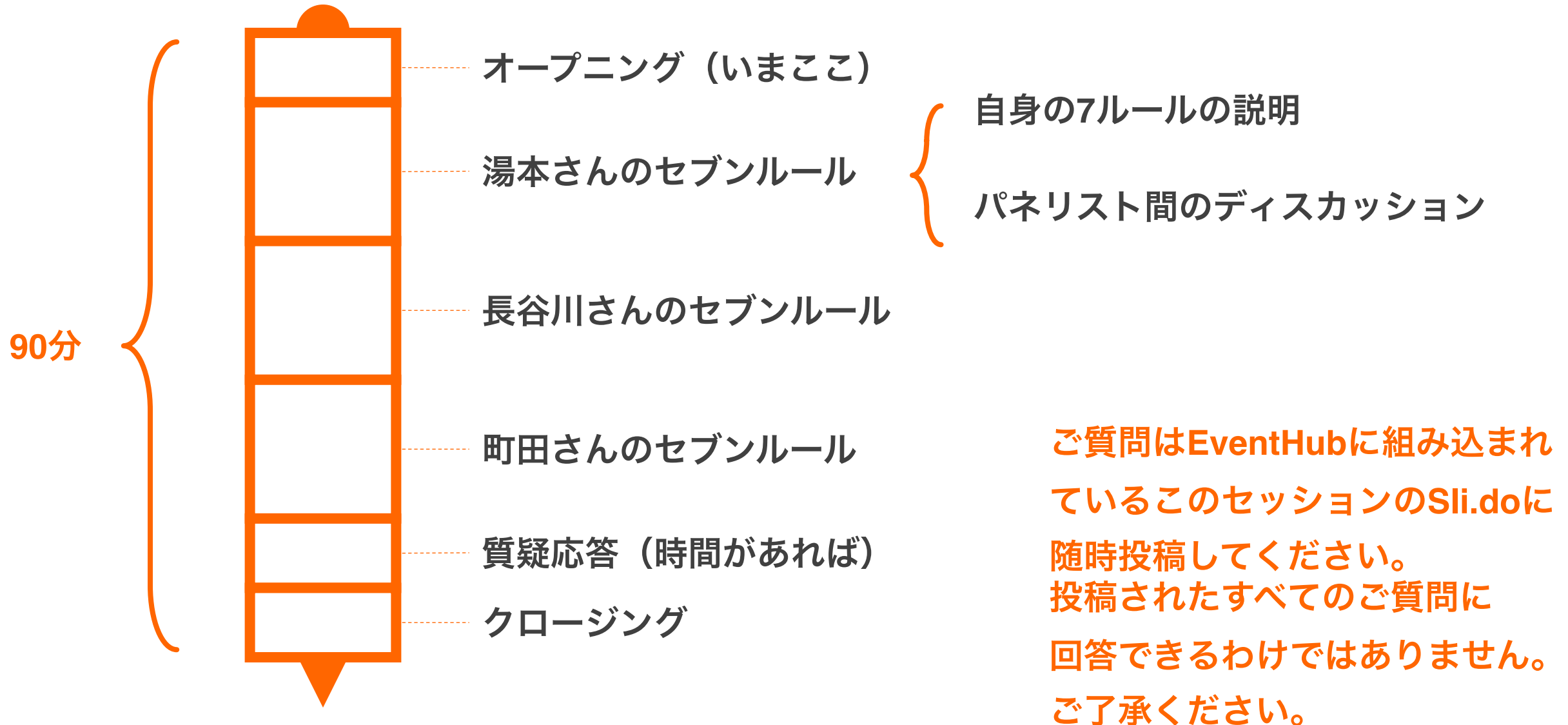
株式会社NTTデータで、テストプロセス改善やテスト自動化をはじめとしたテスト全般に関する研究開発、技術支援に従事。近年はアジャイル開発でのテストや品質保証に従事している。社外での講演、記事執筆等も精力的に行っている。JSTQB技術委員、テスト設計コンテスト東京予選審査委員長。米国PMI認定PMP。

モデレーター

山崎 崇 (ベリサーブ)

14年半にわたりQAエンジニアとして、セキュリティ対策ベンダーのプロジェクトにおけるソフトウェアテストに従事。その傍ら、さまざまなテストコミュニティにも参加し、活動の場を広げる。2015年に（株）ベリサーブに入社。現在は、現場への技術支援や技術教育を担い、少しでも現場が幸せになるよう奮闘中。





湯本 剛さんのセブンルール

(別紙参照)

長谷川 聡さんのセブンルール

(別紙参照)

町田 欣史さんのセブンルール

(別紙参照)

クロージング

今回のパネリストのように、あなた自身のテストマネジメントに対するセブンルールを作ってみてください

テストマネジメントで プロジェクトをハッピーに！

ご清聴ありがとうございました